

# DX学校

名古屋中央校

IT導入士 資格認定・講座

社内のIT担当者に  
3ヶ月でなれる！

## DX学校が選ばれる 3つの理由

### POINT 1

#### テレワークが できるようになります

テレワークができるようになると、必然的に今まで対面で行っていた書類や業務連絡も全てオンラインでやり取りできるようになります。  
テレワーク環境ができると、業務効率化へ繋がります。

### POINT 2

#### ITツールの 活用・選定ポイントが 身につきます

社内への導入を具体的に考える力が身につくカリキュラムとなっています。  
身につくのはITツールの単なる使い方ではありません。

### POINT 3

#### 自社でデジタル化の 推進が可能になります

自社の人材がDX学校の講座を学ぶことにより、本当に必要な推進が可能となります。

## ITに詳しくない中小企業に寄り添う学校

DX学校  
名古屋中央校

【DX 名古屋中央校ご案内ページ】  
無料相談申込はホームページからできます  
<https://crossovergroup.co.jp/dxschool-contact/>  
※QRコードからでもアクセス可能！



株式会社 CrossOver

[犬山本社] 〒484-0083 愛知県犬山市犬山東古券 313 番 17

[名古屋営業所] 〒460-0018 愛知県名古屋市中区門前町 3-4 シティハウス上前津 603 号

# 今すぐ、社内に IT担当者が必要です！

なぜDXが注目されているのか？



## 中小企業の デジタル化は待ったなし

2022年に法改正された「電子帳簿保存法(電帳法)」や、2023年に導入される「電子インボイス制度」など、会計のデジタル化対応は経営者の必須課題となっています。大企業だけでなく、中小企業のデジタル化も必須です。

## デジタル化は 必須でも人材不足が課題

新しく雇うのは難しい、  
ITに詳しく導入をリードできる人材が社内にはいない、など。。  
しかし、今いる従業員がIT担当者になれば、その課題は解決できます！  
また、担当講師がつくので社内だけでは難しい、ツールの選定などもお手伝いします。  
ツールの選定方法も学べるので、最終的には社内で選定・決定できるようになります。



© 十勝毎日新聞社

## 受講生の声

単なるITツールの使い方・活用方法だけでなく、ITトレンドや事例を学び、IT導入の意義や考え方など本質的な部分を身につけることができ良かった。  
自社に何が必要なのかを考え選択できるようになったので、今、新しく会計ツールの導入を進めています。  
北海道 牧場経営/藤谷さん

## 講座は「教養授業」と 「実践型授業」の2部構成

1週間のプログラム

教養授業(動画) 1回60分



実践型授業(講師) 1回60分

×12回

『教養授業』でインプットし、『実践型授業』でアウトプットするハイブリッド方式です。『教養授業』が1回60分と『実践型授業』が1回60分の授業を12回行います。



担当講師が  
並走します!



## 授業で使用する 「Google Workspace」の活用事例をご紹介します!

ウェブでよくあるアンケートもGoogle Workspaceの「Googleフォーム」で簡単に作成できます。自分で好きな内容を盛り込んで簡単に作成、ウェブ上に公開する事が可能です。Googleフォームはアンケート以外にも、勤怠の記録や受電記録など用途に合わせて使い方はたくさんあります。

回答・送信した内容は項目ごとにシートへ自動で記録され、集計までしてくれます。



お申込み



教材発送



オリエンテーション

お申込みは  
DX学校名古屋中央校のWEBサイトへ  
<https://crossovergroup.co.jp/dxschool-contact/>  
お問い合わせください。

DX学校より受講のしおりや  
講座テキストなどの  
教材をお送りいたします。

受講の準備が整いましたら、  
担当講師とのオリエンテーションを  
実施し、講座がスタートします。

# DX学校3つの魅力

## POINT 1 充実のカリキュラム

ITの基礎・基本から始まり、国際標準のクラウドソフトウェアであるGoogle Workspaceの活用方法など、仕事に活用できる知識とスキルが身に付きます。後半では、自社へのIT導入の計画立案手順まで学ぶことができます。

ITの基礎・基本

実践型授業

業務効率化

### IT 導入士（初級）カリキュラム 全 14 章

- 1章 IT 導入士の業務内容
- 2章 IT を導入するメリット
- 3章 時代の変化に合わせていく
- 4章 成功事例を学習してみよう
- 5章 コンピューターのしくみ
- 6章 インターネットのしくみ
- 7章 独自ドメインを取得してメールの送受信ができるようにする
- 8章 カレンダーを共有する
- 9章 ビジネス・チャットができるようにする
- 10章 チャットとメールを使い分ける
- 11章 ウェブ会議をできるようにする
- 12章 議事録をリアルタイムで作ってみる
- 13章 ファイルを共有する
- 14章 電話連絡帳を作ってみる

### IT 導入士（上級）カリキュラム 全 13 章

- 13章 ファイルを共有する
- 14章 電話連絡帳を作ってみる
- 15章 チームの情報ポータル・ページを作成する
- 16章 GoogleAppSheet でアプリを作ってみる
- 17章 GoogleWorkspace 以外の選択肢ファイル
- 18章 これから導入するなら SaaS ファイル
- 19章 ソフトウェアの種類：業務ソフトウェアと基幹ソフトウェアファイル
- 20章 目標を明確にするファイル
- 21章 ワークフローを書いてみるファイル
- 22章 導入計画を立案するファイル
- 23章 プレゼンテーションの準備ファイル
- 24章 プレゼンテーションの練習ファイル
- 25章 IT 導入を実行していくファイル

## POINT 2 確実に身に付く独自メソッド

教養授業で学んだ内容を講師との実践型授業で復習し、わからないままにせず進めることができます。



## POINT 3 講師が寄り添ってサポート

初めてITを学ぶ方でもご安心ください！

DX学校はIT初心者の方でも安心して学べるよう、「受講のしおり」や授業で使用するITツールの「手引き」もご用意しております。

それらを用いながら、担当講師がわかりやすく丁寧に解説いたします。

個人個人に寄り添ったサポートで学びを提供します。



※教材のデザインは予告なく変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。

### 受講コース案内

- IT 導入士講座
- DX マーケティング講座
- DX 計画立案講座
- IT 相談
- DX デザインコンサル
- クラウドサービスハードウェア販売